

開催日時	令和6年6月17日（月） 19時00分～20時30分
開催場所	Zoom
出席者	下雅意 清水 垣内 大谷 松尾 前川 藤（担当理事）
欠席者	梶
記録者	清水
議題 1	6/30 新人説明会@甲南女子大学 について
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加可能スタッフ ・進捗確認 ・受付およびポイント申請方法について ・準備物品および当日の動き 	
<p>【決定事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日参加可能スタッフ：下雅意・前川は業務の都合上欠席 他スタッフは参加可 →自動車に参加する場合は要事前申請。物品（コンテナ2つ）運搬に清水が自家用車で参加。追加あれば下雅意部長まで連絡。 ・進捗：現在講師に公文書発行中。 事前登録は現在72名。前回参加者数262名のため、広報拡充が必須。 HPTAメール・HP再掲を行う。その際に取得コマをC-5からA-3に変更し、HPではテキストベースでリンクを添付（現在QRコードのみ）するよう掲載方法を工夫する。 SNSに関しては広報部に連絡済み（大谷） ・受付およびポイント申請方法について： 受付での事前登録者との照合作業は混雑を誘引するため今年度は非実施。 代わりに会場入口に受付登録用のQRコード（GoogleForm）を紙で貼付し、入場時に読み込み登録を行ってもらう。 ポイント申請は講義終了後に協会アプリ用のQRコードとGoogleForm用のQRコードの2つをそれぞれプロジェクターに映写し登録を促す。 受付登録用QRコード（GoogleForm）には所属施設と支部を入力するフォームを設け、データ分析に活用する。（支部・所属・氏名がナ） ・準備物品および当日の動き 当日渡すフライヤー関連の裁きが必要。入場口からの動線で配布できるよう、2～3名程度の配置が必要。→長机の用意が必要 当日は午後から総会があるが、昼食の予算がとれておらず部として準備はせず。 講師費は事前に県士会に申請済みのため、当日は対応不要。 受付開始8：30～ スタッフは8時集合し設営準備に当たる。 	
議題 2	9/15 県学会企画について
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日のスケジュールについて ・症例検討会について 	

当日のスケジュール：AMに3症例分の症例検討会（90分）の実施と、PMにE領域別研修（90分）及び3症例分の症例検討会（90分）を行う予定で進める。

特にPMについては神経理学療法学会兵庫地方会とのコラボ企画として、講義と症例の確保を一任する方針。AMの症例検討会は昨年の実績を踏まえ内部障害のテーマで症例を確保する。

→発表者層をどうするかが課題。支部別の症例検討会との差別化を図るためには、後期研修対象者に限らず、経験者やその分野に著明な先生に依頼をするのもよいが、発表者のメリットがないことが問題。これについては近日中に学会担当者：清水・垣内・大谷で運用を検討。

議題 3	支部主催の症例検討会の運営サポート
------	-------------------

【内容】

- ・マニュアルに対する意見
- ・マニュアルに関する支部との共有手順について

【決定事項】

- ・マニュアルに対する意見

ポイント申請や登録の流れを明瞭化するとともに、支部ごとに年次テーマを割り当て、県下でまんべんなく症例検討会の参加が可能となるよう配慮した。

- ・マニュアルに関する支部との共有手順について

テーマを明瞭にして支部側と早急に共有する必要があり、支部との調整が必要。

マニュアル改定に対して、意見を求めるという意味で、予め支部や支部長との調整が必要であるが、時間的猶予や改定内容をふまえ支部長・支部員（・支部担当理事）合同で行う。マニュアルの事前共有は来週にも早々に行い、7月上-中旬に合同ミーティングを実施。→合同説明会の通知は藤理事より小山理事に周知いただいた上で。

次回の予定	日時：未定
-------	-------

日時・場所	場所：Zoom
-------	---------

今後の予定	県学会 症例検討会報告 来年度事業の具体化
-------	-----------------------